

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	みんなのおうち		
○保護者評価実施期間	R7年9月27日 ～ R7年10月18日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 3
○従業者評価実施期間	R7年9月27日 ～ R7年10月18日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	R7年10月24日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	病院や保育士との連携を図り、支援内容を共有している。	ケア会議・支援会議に出席している。	当事業所から各方面へ積極的にアプローチをかけていく。
2	子どもの特性を見極め、地域の幼稚園やセンターにつないでいる。	幼稚園との連携を図っている	職員間で定期的な話し合いの場を持ち、支援の充実を図っていく。
3	自然豊かな環境で、季節に触れる体験を行っている。	自然のものに触れる機会を多くとっている（季節の花や生き物、山々の変化等）	自然の中でできる体験を増やしていく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業所として他の子どもと活動する機会が少ない。	対外的に出ていない。	児童館に行ったり、保育園などと交流の機会を持つことができないか働きかけてみる。
2	安全対策等、マニュアルの周知・説明がされていない。	契約時の説明が足りていない。	保護者だけでなく、職員にも現況やマニュアルについて随時説明していく必要がある。
3	急に他職員を配置した際の職員の不慣れさ。	支援員を少数で固定してしまっている。	事業所全体で子どもの支援に関わっていく体制作りをしていく。